

# 化学療法プロトコール

申請日： 令和 4年7月15日 申請医師： 箱崎 将規  
診療科： 外科 癌腫： 膵臓がん  
実施区分： 入外共通

管理番号	C050018	レジメン名： modified FOLFIRINOX療法
1コース期間	2週	総コース数

備考：  
腸管麻痺・腸閉塞のある患者は禁忌です。持続した便秘・嘔吐等が認められる場合は腸管麻痺・腸閉塞がないか確認してください。  
糖尿病の患者は慎重投与です。高度な下痢の持続により、脱水・電解質異常を起こして糖尿病が増悪し、致命的となるおそれがあります。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	オキサリプラチン	85 mg/m <sup>2</sup>		自動	点滴	day1
2	イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup>		自動	点滴	day1
3	レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>		自動	点滴	day1
4	フルオロウラシル	2400 mg/m <sup>2</sup>		自動	インフューザーポンプ	day1

備考：

## 実施内容

<p>day1 処方 〈内服〉 臨時 〈4mg〉 テカドロン錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日より服用 朝 昼 食後30分 3日</p> <p>注射 〈1〉 点滴 セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆プライミング・ウォッシュアウト用</p> <p>〈2〉 点滴 パロセトロン点滴静注バッグ 0.75mg/50mL「タイク」 1袋 7カリ点点滴静注235mg/10mL 1瓶 【H】 【6.6mg】 テキサト注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 テキサト注射液 3.3mg/1mL 1A ☆30分で点滴</p> <p>〈3〉 点滴 オキサリプラチン 85 mg/m<sup>2</sup> ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆2時間で点滴</p> <p>〈4〉 点滴 イリノテカン 150 mg/m<sup>2</sup> ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆90分で点滴 ★〈レボホリナート〉と同時に</p> <p>〈5〉 点滴 レボホリナート 200 mg/m<sup>2</sup> ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆2時間で点滴 ★〈イリノテカン〉と同時に</p> <p>〈6〉 抗悪性腫瘍剤持続注入 フルオロウラシル 2400 mg/m<sup>2</sup> セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆全量100mLに調整 ☆46時間・シュアーフューザー</p> <p>〈7〉 静注 生食注【シリジ】 オック20mL◆ 1本 ☆ポートフラッシュ用</p> <p>予約 施設予約 外科 時間指定なし 化学療法 外来化学療法</p>	
--	--